

雪裡梅花只一枝

せつりのばいか

ただいっし

ここ大畑の地にも、少しづつですが春の足音が聞こえました。バツケやツクシが凍てついていた大地から顔を出し、この寺報が皆さん的手に渡る頃には、境内の桜も散りはじめ、青葉が芽吹いていることでしょう。

「雪裡梅花只一枝」。このことばは、道元禅師の師である天童如淨（中国宋代の禅僧）によるもので、「雪の中に一枝の梅の花が香る」という意味。「仏が凡夫としての眼を失ったとき（悟りを得たとき）、雪の中に一枝の梅の花が香る。いまはどこも茨だらけだが、春風が吹けばいいせいに花を咲かせる（悟りを開く）」だろう。その花にこそ真実があるのだ」という、仏弟子たちへの励ましの言葉の中の一節です。

とくに私たちの人生においては、多くの苦難が襲つてくるもの。東日本大震災で被災された方たちは、今まさに真っ只中におられます。

春に命を躍動させる花や植物は、冬の厳しい寒さに耐えたからこそ、その真実の姿は私たちを感動させてくれます。また、苦難に耐え、かなしみを乗り越えた方の生き方というのは尊いものです。

私たちも、被災者をはじめとする、さまざまな苦難に苛まれている方々の苦難を自らの苦難とし、そしてまた、できる限り共に寄り添い、いつか花を咲かせるために、一步一歩、歩んでゆきたいものです。

トピックス

今年度の坐禅会・写経会について

当寺ではこれまで、不定期ではありますが、坐禅会・写経会を開催して参りましたが、今年度より、開催頻度を高め、また、事前のご予約無しで参加いただけるようになります。

これまで以上に、沢山の方々にご参加いただけました幸いです。

これまで以上に、沢山の方々にご参加いただけました幸いです。

◆ 晓天坐禪

一日のスタートにあたり、自らの心をリフレッシュしませんか？初心者の方にも丁寧にご指導いたします。

日時：五月十五日（日）／五月二十八日（土）／六月十一日（土）

午前七時～八時

※坐禅指導ご希望の方は、午前六時三十分集合

場所：当寺本堂

備考：動きやすい服装で。スカート不可。

参加費：無料

◆ 写経会

墨と塗香の香りに包まれながら、心静かに、祈りのひとときを過ごしませんか？

日時：五月十五日（日）・六月五日（日）午後一時～三時三十分

内容：写経（般若心経・観音経等）～茶話会（参加自由

場所：当寺中広間（変更の可能性あり）

持ち物：特に必要ありませんが、使い慣れた筆・硯・墨

※日時等が変更となる場合がございます。できる限り、をお持ちいただいても結構です。

参加費：五百円

※日時等が変更となる場合がございます。できる限り、当寺ホームページ、携帯サイトで事前にご確認ください。



行事カレンダー（平成二十三年度五月～八月）

■五月八日（日）平成二十三年度大安寺花まつり

【花まつり行事】

○釈尊降誕会法要（併修 東日本大震災追悼供養）

場所：大安寺本堂 時間：十一時より

○甘茶かけ・振る舞い

場所：大安寺本堂前にて 時間：九時より

【チャリティーアイベント概要】

○復興支援「チャリティーエンターテイメント」

場所：大安寺大広間 開催時間：開場 十二時 開演 十三時～十四時

入場：無料（任意で募金にご協力いただきます）

○復興・国際支援「チャリティーバザー」

場所：大安寺本堂前駐車場（雨天時は大安寺庫裡内）

出演：太神楽・鏡味初音さん 落語・三遊亭遊之介師匠

開催時間：十時～十六時

内容：復興支援「チャリティーバザー」

・収益金の一部を被災地復興支援のために寄付します。

・国際教育・文化支援「クラフトエイド」ブース

・東南アジアで生産された手工芸品を販売。収益は、現地の教育・文化支援に役立てられます。

☆主催：大安寺保勝会 共催：公益社団法人シャンティ国際ボランティア会、

社団法人落語芸術協会 後援：曹洞宗 円光山大安寺

さまへの奉納コンサートを開催予定です。
※詳細が決まりましたら、当寺ホームページ、携帯サイト、ポスター、チラシ等でお知らせします。

（編集担当：長岡俊成）

■六月五日（日） 節句

■八月十三日（土） 夕刻～迎え火萬灯会＆奉納コンサート（仮称）

（詳細未定）

キャンドルのともしびでご先祖さまをお迎えするとともに、ご先祖

さまへの奉納コンサートを開催予定です。
※詳細が決まりましたら、当寺ホームページ、携帯サイト、ポスター、チラシ等でお知らせします。

（編集後記）

この未曾有の災害で、被災された東北の人々の忍耐強く、遠慮深く、冷静に行動する姿が日本内外から賞賛されています。しかしながら、過度に我慢し、悲嘆を心に押し殺してしまつていてる状況が心配されています。今後は、その心の重荷を荷降ろしていただく活動に取り組んでいきたいと考えております。

（編集担当：長岡俊成）

次号のご案内 第十号は平成二十三年六月三日に発行予定です。